

[1075/3G-070-002]

Ver.19

3.生化学的検査 &gt;&gt; 3G.ビタミンおよび関連物質&gt;&gt;3G070 1,25-ジヒドロキシビタミンD3

## 1,25-ジヒドロキシビタミンD3

1,25-dihydroxy vitamin D3

連絡先 3764

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

1075

001

1,25(OH)2-VD3

検査予約

至急オーダー

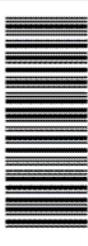
不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)

キョウダ イテスト	
注	80 外
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
セカ1.	
	
血液	*_*_*_*_*-90002
中検外2	**_*_*_*_*_*
C6	6ml

ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料



[1075/3G-070-002]

Ver.19

3.生化学的検査 &gt;&gt; 3G.ビタミンおよび関連物質&gt;&gt;3G070 1,25-ジヒドロキシビタミンD3

## 1,25-ジヒドロキシビタミンD3

1,25-dihydroxy vitamin D3

連絡先 3764

検査所要日数	3～6日
--------	------

検査部門・委託先	外部委託 (LSIメディエンス)
----------	------------------

検査部門(平日時間内)	
-------------	--

検査部門(時間外・休日)	
--------------	--

検査結果報告について	
------------	--

基準値設定材料・検査方法	
--------------	--

基準値設定材料	血液
---------	----

検査方法	ラジオイムノアッセイ (RIA) 二抗体法
------	-----------------------

生物学的基準範囲	
----------	--

		男性	女性	単位
00	1,25-ジヒドロキシビタミンD<sub></sub>	20 - 60	20 - 60	pg/mL

基準値情報	
-------	--

緊急異常値	
-------	--

電話連絡対応	
--------	--

臨床的意義	
-------	--

&nbsp;&nbsp;&nbsp;ビタミンDは、体内に入るとまず最初に肝臓で側鎖の25位が水酸化され25-hydroxy-vitamin D (25-OH-D) に変換される。続いて腎で1位または24位が水酸化されて<br />1α, 25-dihydroxy-vitamin D [1α, 25 (OH) 2D] や24, 25-dihydroxy-vitamin D [24, 25 (OH) 2D] に代謝される。<br />&nbsp;&nbsp;&nbsp;このうち1α, 25- (OH) 2ビタミンDは活性型ビタミンDともよばれ、主要な標的臓器である小腸に到達し、核内に存在するレセプターと結合して作用を発現する。すなわち小腸でのカルシウム (CA) の吸収を高め骨からの溶出をPTHと共に促進することで血中CAの濃度を上昇させる働きを持つ。<br />&nbsp;&nbsp;&nbsp;また活性型ビタミンDはPTHやCa, リン酸などの濃度により1位の水酸化が制御されることでその産生が厳密にコントロールされている。<br />&nbsp;&nbsp;&nbsp;通常ビタミンDは結合蛋白質と結合して血中を循環し、最終的には胆汁中に排泄される。<br />&nbsp;&nbsp;&nbsp;1α, 25 (OH) 2ビタミンDはビタミンDと異なり脂肪組織への沈着が少ないため血中濃度の変動が少なく、クル病などさまざまな疾患と関連するため意義が大きい。また一般に骨が急速に成長する必要性により成長期や妊産婦で高値がみられることがある。

[1075/3G-070-002]

Ver.19

3.生化学的検査 &gt;&gt; 3G.ビタミンおよび関連物質&gt;&gt;3G070 1,25-ジヒドロキシビタミンD3

## 1,25-ジヒドロキシビタミンD3

1,25-dihydroxy vitamin D3

連絡先 3764

## 異常値を示す病態・疾患

高値を示す病態 <br /> 原発性副甲状腺機能亢進症, 妊娠, II型ビタミンD依存症, サルコイドーシス など  
 <br /> 低値を示す病態 <br /> クル病, 骨軟化症, 腎不全, 副甲状腺機能低下症, I型ビタミンD依存症, 骨粗鬆症, 未熟児クル病 など

## 参考文献

LSIメディエンス 検査要項

## JLAC10

分析物	3G070	1,25-ジヒドロキシビタミンD3
識別	0000	
材料	023	血清
測定法	001	ラジオイムノアッセイ (RIA)(二抗体法)

## 変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2014/03/28	2014/04/01～	委託先会社名変更(三菱化学メディエンス⇒LSIメディエンス)
3	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(LSIM⇒BML)(検査内容の変更点なし)
4	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
5	2017/03/21	2017/02/23～	検体ラベル表記変更[O]⇒[ ]
6	2017/04/21	2017/03/10～	最低採取量・容器変更([2mL]⇒[3mL])
7	2017/05/29	2017/06/02～	オーダーボタン名称変更
8	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
9	2019/04/30	2019/04/01～	外注業者変更([BML]⇒[LSIM])
10	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定

[1075/3G-070-002]

Ver.19

3.生化学的検査 &gt;&gt; 3G.ビタミンおよび関連物質&gt;&gt;3G070 1,25-ジヒドロキシビタミンD3

## 1,25-ジヒドロキシビタミンD3

1,25-dihydroxy vitamin D3

連絡先 3764

11	2020/12/16	2020/12/17～	採血容器変更
12	2021/08/02	2021/05/27～	採血容器変更
13	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字
14	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
15	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
16	2023/01/20	2022/04/04～	一時検査中止
17	2023/01/20	2022/07/08～	検査再開
18	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
19	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定